

ビデオ 90FB 取扱説明書



製品コード : 8092



はじめに

このたびはザハトラカメラサポートシステムをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。製品をご使用になる前に、必ず本取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また本書は必要なときにいつでも読めるよう、大切に保管してください。

1 安全に使用するために

本取扱説明書では、お使いになる方や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・取扱いについて次の記号で警告表示をしています。内容をご理解のうえ、以下の事項を必ずお守りください。

**警告**

取扱いを誤った場合、使用者が「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。

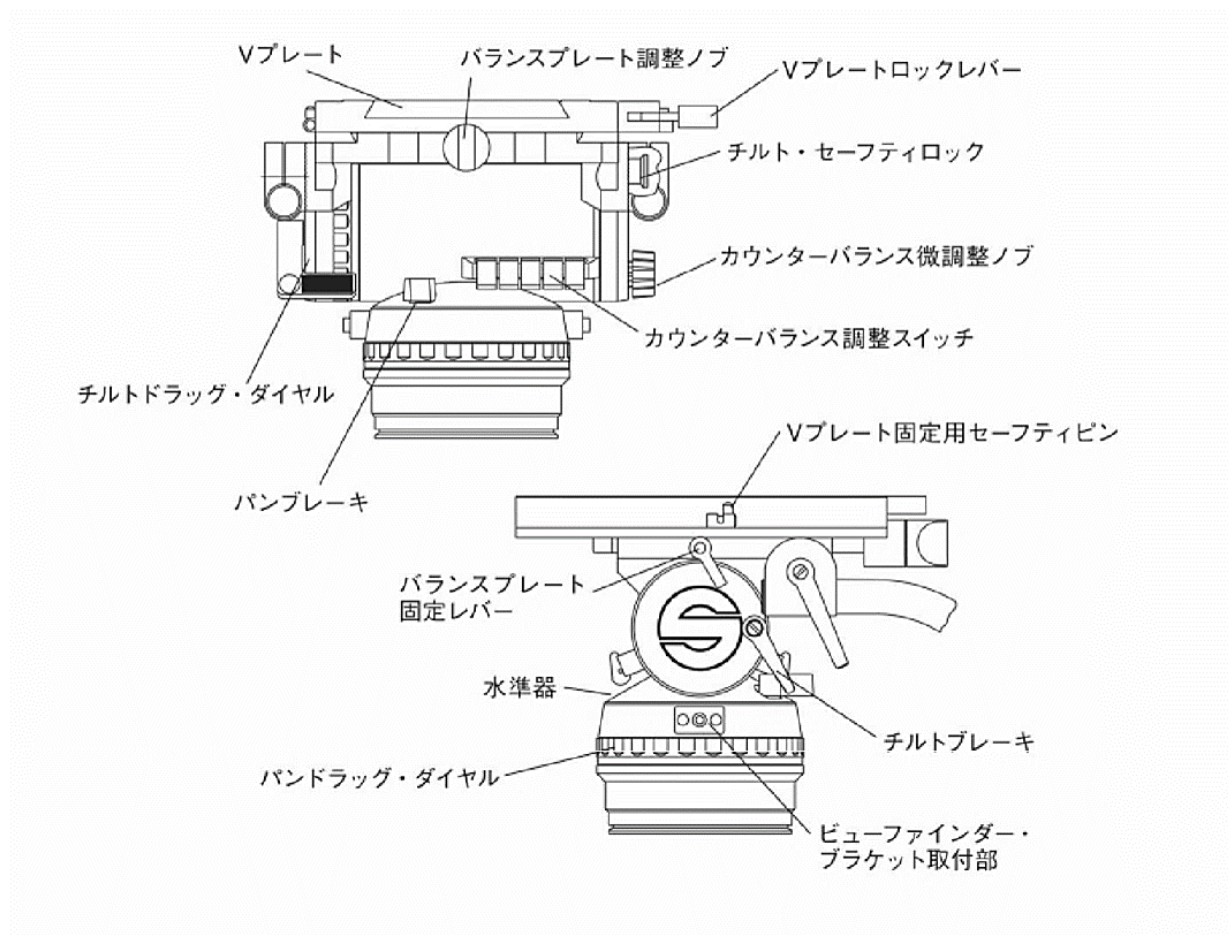
**注意**

取扱いを誤った場合、使用者が「軽傷を負う可能性または物的損害を発生する可能性が想定される」内容を示しています。

**注意**

- 本ヘッドを使用する前に、必ず三脚側のフラットベースから出ている4ヶ所のネジがしっかりと固定されているか確認してください。
- カメラを取り付けた状態でフルードヘッドのクランプノブを緩める際は、カメラがフルードヘッドにしっかりと固定され、ヘッドが脱落する可能性がないことを確認してから行ってください。
- チルトブレーキやバランスプレート固定レバーを緩める際には、カメラが突然動かないように確実に固定されていることを確認してから行ってください。
- 三脚の運搬時には、必ずパンおよびチルトドラッグ・ダイヤルを”0”（フリー）に戻してください。

2 各部名称



3 実際の操作

3.1 フルードヘッドの水平確認

本フルードヘッドには、水準器が備わっています。(水準調整は三脚脚部の伸縮で行います。このため、ザハトラー製 OB 三脚には脚部に目盛りが入っています)

3.2 カメラもしくは V プレートの取り外し

チルト・セーフティロックを掛け、ヘッドを固定してください。

チルト・セーフティロックは、赤いノブを外側へ引っ張り 90° 回すとカチッと音がし、位置を固定できます。ロックが掛かると、赤いノブの下に見えていた緑色のマークが隠れます。

V プレートロックのセーフティピンを手前に倒し、右にスライドさせ水平位置にセットします。V プレートロックレバーを手前に引いてください。この状態で V プレートを後方にスライドさせると、取り外せます。



注意

搭載機材の重量は 90kg にもなりますので、カメラを支える際は常に 2 名で行うようにしてください。

3.3 カメラもしくはVプレートの取り付け

- ⇒ パンブレーキを掛けてください。
- ⇒ 8つのカウンターバランス調整スイッチを入れてください。このとき全てのスイッチは上向きにセットされた状態で、金属ピンは見えません。
- ⇒ チルトブレーキおよびチルト・セーフティロックを緩めます。チルト・セーフティロックは、赤いノブを外側へ引っ張り 90° 回すとカチッと音がし、ロックが解除されます。ロックが解除されると、赤いノブの下に緑色のマークが現れます。
- ⇒ カウンターバランスのスプリングは、カメラを一旦チルトさせ水平位置に戻すと、自動的に噛み込みます（このときカチッと音がします）。
- ⇒ カウンターバランス微調整ノブを緩めてください（ノブが止まるまで反時計回りにまわします）。
- ⇒ チルト・セーフティロックを掛け、ヘッドを固定してください。
カチッと音がしロックが掛かり、ヘッドがチルト方向に動かないことを確認してください。（このときパンバーを使用しても、ヘッドはチルト方向には動きません）
- ⇒ 3.2に記載の通りに、Vプレートのロックを解除します。Vプレートをヘッド上部の溝に沿って後ろから挿入し、カメラの止まる位置までスライドさせてください。
- ⇒ ロックレバーがヘッドに触れるまで奥に押し込み、セーフティピンを上を持ち上げることでVプレートを確実に固定してください。

3.4 カメラのカウンターバランス調整

- ⇒ パンバーをしっかり握り、カメラを押さえます。
- ⇒ パンブレーキを掛け、チルトブレーキおよびチルト・セーフティロックを緩めてください。(パンバーを上下に動かすと、ロックがスムーズに外れます)。
- ⇒ チルトドラッグ・ダイヤルを“0”にセットします。
- ⇒ バランスプレートのロックを緩めてください。
- ⇒ バランスプレート調整ノブを回し、プレートを前後に動かして、カメラの水平バランスが取れる位置を探してください。後部が重いカメラは調整ノブを時計回りにまわし前方に、前方が重いカメラは調整ノブを反時計回りにまわし後方に、バランスプレートを移動させます。このとき、フルードヘッドの水平位置が取れていると、カメラの水平バランスが見つかりやすくなります。
- ⇒ バランスプレートはクランプレバーで固定します。



注意

カメラの重心がどうしても取れない場合は、三脚アダプタープレート(フネ)上のカメラプレートの位置を移動させてください。

- ⇒ パンバーをしっかり握り、カウンターバランス調整スイッチの右端のスイッチから順番に3つ目までを緩めていってください。
- ⇒ 各スイッチを緩めた後、カメラをチルトさせ任意の位置で止めた際に、大きく上下に動くことなく、カメラが止まるかを確認します。
- ⇒ 残りの左端から2つ目までのスイッチは、より細かくカウンターバランス調整を行うためのハーフおよびクォータースイッチです。
- ⇒ バランスのズレがわずかな場合は、カウンターバランス微調整ノブを時計回りにまわすことで、バランスの微調整が図れます。
- ⇒ バランスが取れた後、チルトドラッグ・ダイヤルでチルト方向のドラッグレベルを調整してください。

注意: カウンターバランス量の大きい方から小さい方へ設定した場合、チルト方向に傾けたどの位置でも、カウンターバランスは直ちに効きます。反対に、カウンターバランス量の小さい方から大きい方へ設定した場合は、ヘッドを水平位置まで戻してはじめてカウンターバランスが効くようになります(その際、カチッとモジュールの噛み込む音がします)。

3.5 ドラッグの調整

フルードヘッドには、パンおよびチルト方向ともに 7 段階＋フリーの設定が可能なドラッグレベルが設けられています。パン方向およびチルト方向にダイヤルを回し、フルードダンピングの任意のドラッグレベルを選べます。

ダンピング効果を完全に解除するには、ダイヤルを“0”に回してください。

ダイヤルをパン・チルト方向ともに同じ数値（たとえば“3”）に設定すると、パン方向およびチルト方向のダンピングレベルが均一になるため、がたつきのない正確な斜め方向のパンニングが行えます。

ダイヤルは常に矢印のある位置まで回っていることを確認してください。カメラをゆっくりパンもしくはチルトさせることで、ギアが噛み込みます。



注意

ダイヤルが矢印と矢印の間にある状態でカメラをパンもしくはチルトさせてしまうと、ヘッド内部ギアを傷める恐れがあります。

3.6 ブレーキ

パンブレーキはパン方向の動きを、チルトブレーキはチルト方向の動きを固定します。両方のブレーキはブレーキを掛けた際に振動が起こらないため、撮影中でも使用することができます。

3.7 テレプロンプターとの接続

ビデオ 90FB には前面に、テレプロンプターを取り付けるためのネジ穴が 2 箇所設けてあります。

3.8 運搬および保管時のパン・チルトドラッグ、カウンターバランスおよびブレーキの設定

フルードヘッドの使用後、特に運搬時はパン・チルトドラッグ共にダイヤルの位置を“0”に合わせてください。

ギアが入った状態（“0”以外の位置）で、外部から振動・衝撃が加わるとギアが噛みこんでしまいダイヤルが回らなくなる可能性があります。

また、噛み込まない場合でも振動・衝撃が直接ギアに伝わり、ギア部分の磨耗、最悪の場合はギアの破損に繋がる恐れがあります。

より永く良い状態でご使用いただくために、ヘッド使用後はダイヤルを常に“0”に戻してください。

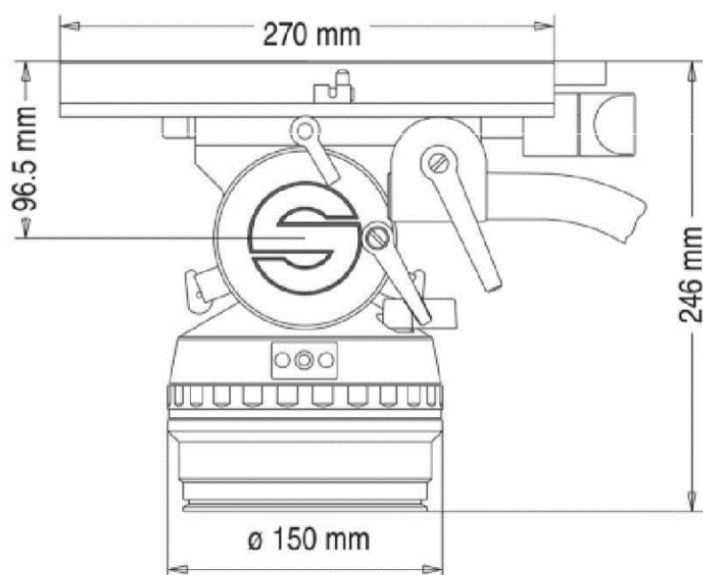
さらに、カウンターバランスは最大に設定し、パンおよびチルトロックを軽く掛けることで、万が一ヘッドに振動・衝撃が加わった際でも、ヘッド内部への衝撃を抑えることができます。

4 テクニカルデータ

4.1 主な仕様

カウンターバランス :	24 段階
バランスプレート移動幅 :	180mm
ドラッグ :	パン・チルトともに 7 段階およびフリー
チルト角 :	+60°~-45°
パン範囲 :	360°
使用温度範囲 :	-40°C~ 60°C
本体重量 :	16kg
最大耐荷重量 :	0kg~115kg
カメラ取付け部仕様 :	V プレート
三脚/ペDESTAL取付け部仕様 :	フラットベース
パンバー :	前部 x2 本 (直径 : 28.5mm、長さ 400mm)

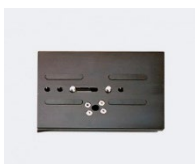
4.2 寸法図



5 アクセサリー



ケース 90 (製品コード : 9512)
ビデオ 90 用ケース



ENG アダプタープレート (製品コード : 3083)
フルードヘッドに ENG カメラを搭載するためのアダプタープレート

6 保証

本製品の保証期間は 1 年間です。

ただし、次の場合には当社の保証が適用されません。

- ⇒ フルードヘッドが不適切に扱われた場合、またはテクニカルデータに記載された条件の範囲外で使用された場合。
- ⇒ 当社が認定していない者が製品を分解した場合。

お問い合わせ先：

ヴィデナムプロダクションソリューションズ株式会社

〒105-0011 東京都港区 芝公園 3-1-38

芝公園三丁目ビル 1階

電話：03-5777-8040 FAX：03-5777-8041

大阪オフィス

〒531-0072 大阪市北区 豊崎 5-2-13

電話：06-6359-2440 FAX：06-6359-2441



※ 本取扱説明書の内容、および製品のデザイン・仕様等は、予告なく変更になる場合がございます。

Rev.4.0 作成：2022年6月

